

お知らせとお願い

済生会松山病院では、医学・医療の発展のためいろんな研究を行っています。今回提示する研究では、患者さんのカルテの記録を利用します。この研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテを利用することをご了解いただけない方は、下記【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

【研究課題名】 SU薬減量時におけるSGLT2阻害薬追加投与の有用性についての検討

【研究機関】 済生会松山病院 内科 甲状腺糖尿病センター

【研究責任者】 梅岡 二美

【研究の目的】 SU薬は血糖降下作用が強い薬ですが、低血糖による心血管イベントの発症や認知機能への悪影響を考えると、血糖コントロールが良好となった時点ではSU薬の減量を考慮することが望ましいと考えられております。一方でSU薬を減量するとその血糖降下作用の強さから、他の種類の血糖降下薬を投与しても、血糖コントロールが悪化してしまうことがしばしば見受けられます。そこで今回SU薬使用症例において、SU薬を減量しSGLT2阻害薬を投与した際の血糖コントロールの変動について検討したいと考えております

本研究により、多くの方々の今後の診療にも役立つことができると考えています。

【研究の方法】

(対象となる患者さん) 当院内科外来通院中2型糖尿病患者のうちSU薬内服中の患者さん

(利用するカルテ情報) 性別, 年齢, 合併症, 既往歴, 身体所見, 血液検査・画像検査データ, 治療状況等

【個人情報の取り扱い】 収集した試料・情報は名前, 住所など患者さんを直接特定できる情報は使用いたしません。個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また, 研究結果は学術雑誌や学会等で発表する予定ですが, 発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は, 【お問い合わせ先】までご連絡ください。他の患者さんの個人情報の保護, および知的財産の保護等に支障がない範囲でお答えいたします。

【お問い合わせ先】 済生会松山病院 内科 甲状腺糖尿病センター

〒791-8026 愛媛県松山市山西町880-2 電話: 089-951-6111 (平日 9:00-17:00)

(研究責任者) 梅岡二美